

科目区分	専門教育科目	科目名	子ども家庭支援論		科目コード	22Y310	担当者	南條 恵			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	後期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
子育て家庭の現状についての理解を深めることで、保育者という立場から、子育て家庭の支援に積極的にかかわることの意義と重要性を認識できる。						1. 「 良心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・判断力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	子どもの育ちにおける家庭の意義と機能について理解する。										
2.	子育て家庭の現状や、それを取り巻く社会状況を理解する。										
3.	子育て家庭を支援する制度や社会的資源を理解する。										
4.	子育て家庭支援における保育者の役割を認識し、理解している。					○	○	◎		◎	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度 (20%) 定期試験 (80%)					
教科書、レジュメを使用しながら講義を行う。授業内容に応じてグループワークを取り入れる。											
課題等への対応						授業外学修時間					
提出物は内容を確認し、授業で紹介・活用する。						週30分程度					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	子ども家庭支援の意義と必要性					教科書・資料を参考に復習する					
第2回	子ども家庭支援の目的と機能					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第3回	保育の専門性を生かした子ども家庭支援とその意義					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第4回	子どもの育ちの喜びの共有					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第5回	保護者や地域の子育てへの支援					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第6回	保育者に求められる基本的態度					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第7回	家庭の状況に応じた支援					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第8回	地域の資源の活用と自治体・関係機関との連携・協力					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第9回	子育て家庭の福祉を支える社会資源					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第10回	子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第11回	子ども家庭支援の内容と対象					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第12回	保育所等を利用する子どもの家庭への支援					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第13回	地域の子育て家庭への支援					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第14回	要保護児童とその家庭に対する支援					教科書・資料を参考に予習・復習する					
第15回	子ども家庭支援に関する現状と課題					教科書・資料を参考に予習・復習する					
試験	定期試験を実施する										
教科書	子ども家庭支援論 ～保育の専門性を子育て家庭の支援に生かす～ [著者]守 巧 (編著) [出版社]明文書林					受講生へのメッセージ 保育という専門性は保育所に通っている子どもと保護者だけではなく、地域の子育て家庭からも求められています。現代社会の特徴や子どもを取り巻くさまざまな生活状況を理解しつつ、子どもの最善の利益を尊重した支援をおこなっていく知識を身に付けましょう。					
参考書等	『保育士保育指針』厚生労働省 『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』内閣府										